



はとぐみだより

認定こども園 津田このみ学園

令和5年6月26日(月)

天気や自然の移り変わりに、季節の変化を感じます。園の周りの田んぼには水が入り、たくさんのカエルの鳴き声が聞こえてくるようになりました。梅雨時期ならではの自然の様子を子どもたちと一緒に観察していきたいです。



カイコを育てよう！！

今年もクラスにカイコがやってきました！小さなカイコの幼虫に子ども達も興味津々！虫メガネでじーっと幼虫を観察し、「口で葉っぱ食べてるで」「この黒いのがうんちかな？」と気付いたことを友達と伝え合う姿が見られます。少しずつ大きくなっていくカイコに、どれくらい大きくなっているのか気になりはじめ、「みんなが身長測るやつに乗せて測ったらいいんちゃう？」「そんなんしたらカイコ潰れてしまうで！」という子ども達からの意見から、カイコを測る定規を作ることにしました。定規を作ったことで、どれだけ大きくなったのかが分かりやすくなり、「今日はどれくらい大きくなってかな？」「測ってみようか！」とよりカイコの成長に興味を示すようになりました。ぐんぐんと大きくなっていくカイコが成虫になる日を楽しみに観察を続けていきたいと思います。



どろんこになって遊ぼう！

雨上がりの園庭は水たまりでいっぱい！そんな日は裸足になって泥遊びが始まります！泥の感触の面白さを味わう子や、日陰と日なたの水たまりの温度の違いに気付く子、雨どいを使って水路作りに挑戦し、水が流れる道を作るために友達と協力する子など、様々な泥遊びを楽しんでいます。泥の感覚を手や足で思い切り感じながらこの時期ならではの遊びを大切にしていきたいです。



おねがい

●外遊びが活発になり、着替える機会が多くなります。

子どもが汚れた服を持ち帰った翌日には、新しい着替えの補充をお願いします。

●毎日水筒を持ってきてください。

